

都會と田舎の女學生

奥田高子

○學力に就いて 私は都會の女學生に就きましては、接する期の少ない爲め詳しいことは知りませんが、見聞した所に因つて考へますと、小學校の生徒は田舎の方が學力があり、女學校は殆んど同じ位で、専門學校になると都會の方が進歩してゐるかと思ひます。皆比較的に言ふのは勿論であつて、これは男子でも同じ傾向を持つてはゐないかと思ひます。其原因は種々あります、智識の發達する度合に關係が大にあると思ひます。幼稚の時餘り智識の一方に偏りますと、學業などは後れるやうです。都會の尋常小學の四年生と、田舎の高等小學の一二年生と學力の點に於て等しいやうな學科があります。併し、理科殊に植物動物學に於て然りだと思ひます。それから音樂も然り

上げて云ひますなら、植物動物の如き實物教授を主とするものは、都會には、植物園、動物園、博物館、花屋敷などの實驗場が多くあつて、學校以外にこれ等に關する智識を得ますが、田舎にはその便利が極く少ないのであります。音樂の如きも都會は音樂隊、音樂會の如きものが多くありますから、自然音樂の耳が出来ると云ふやうな譯になります。これに反して、學理的の學科に就きましては、田舎の生徒は他に氣を散らさずして、一心不亂に學業を頑むと云ふことがあります。都會の生徒は、餘り多くのものに接觸して常識の方が發達し過ぎて、學科の方に後れを取るのは止むを得ないのであります。今一つは、教員の熱心不熱心に關係すると思ひます。この點は別に一問題として論する價値がありますが茲には大體に止めて置きます。都會の教員は、一概に斷定は出來ません

が、小學校教員の職に肯せず、尙ほ進んで發展せんとする人が多く、従つて教職以外に修養の方に大に力をそげます。修養と云へば大いに体裁はよいが、教職に餘り益にならぬ方角違ひのことを一生懸命にやつて、却つて本職を副業とする人があります。私の知つてゐる人に、法律を研究して傍ら小學校に職を奉じてゐる人がありますが、授業中でも、習字、書取、圖畫のやうな手數のかへらぬ時間には、法律書を繰いてゐると云ふ始末、殊に滑稽なのは、尋常科三年生の習字帖に、株式合名、合資會社とあつたのを講するに當つて、商法の講義を法律家が講義するやうな調子で以て、一時間話したと云ふことがあります。後で人が聞いたら、司法官試験を受ける口頭辯論の下稽古であると済ましてゐたとは驚いたではありませんか。この外一時腰掛けて奉職してゐる人は少なくありません。この人等は學識が多くありますから、教科書以外の智識は多く附けませうが、熱心があり

ませんので、生徒の學力は左程進歩せないのです。これに反して、田舎の方は、皆教員が一の教職を終生の業務として熱心にやりますから、教育の目的は相當に達せられる譯であります。私の考へますには、教育中初等教育が最も必要であります。即ち小學校が基礎ともなるべきでありますから、この時に於て眞面目に教育せねばならぬと思ひます。斯く云へば、都會の教員は不熱心と聞いて、即ち小學校が基礎ともなるべきでありますから、この時に於て眞面目に教育せねばならぬと思ひます。斯く云へば、都會の教員は不熱心と聞へますが、比較的さうであると云つた迄であります。して絶對的に申したのではありません。中等教育になりますと、前に述べたのと稍々其の趣を同じくしてゐますが、兩者とも學力が等しいやうになると思ひます。智識も追々調和するやうになりますと、又教員も小學校教員程の弊がないからです。それから専門學校になりますと、どうも都會の方が何事にも進歩してゐるやうです。専門學を修めるには是非智識が必要ですから、其點もありませうし、社會の凡ての方面に經驗して、實地と

學問と調和すると云ふ所にもあります。又教員も、田舎よりは都會の方がよい教員を得安いのであります。従つて學問にも影響いたします。

○風儀に就いて この點に就きましては、總じて田舎の方がよからぬと存じます。其重な原因は、教師と生徒との間が圓熟であること、學校と家庭との連絡あること、生徒が教師を尊敬すること、

生徒が質朴であること等によると思はれます。都會に東京の女學校でも、棚橋、三輪田、下田、跡見さんの女學校はよく行届いてゐるやうですが精神教育の殆んど行はれてゐないと思ふ學校もあらやうです。専門學校は兎に角、中等及び初等の學校に於きましては、品性陶冶が最も大切でありますから、十分この點に注意する必要があります。多く都會は浮薄の風があり、生徒と教師の情宜が冷淡であると云ふことは免れません。これが教員上甚だ遺憾に思ふ所であります。田舎の小學校や女學校の生徒が、教師を尊敬することは、とて

も東京などの學校と比べものにはなりません。これは田舎の一つの美德と云つてよいのであります併し、田舎は野暮でありますから。東京の女學生に比しますと、外見甚だ見劣りがします。それで私の考へますには、田舎育ちで東京仕入れがよいと思ひます。

すると丁度兩者をよく調和した婦人が出来ませう少なくとも小學校卒業までは田舎において、それから都會で注意して養成すれば、程のよい人が出来上りませう。

近頃は一般學生の風儀が悪くなつて、世間では餘程八ヶ開しく云ふやうになりました。特に東京の學生は殆んど亂れてゐるやうに田舎での評判であります。私が、見まするのに、ある人の云ふ程極端ではあります。東京は週圍のものに感染したり又數が多いからよく目に附くからで、中には眞面目な學生も多くあります。彼れこれ言はれる女學生は、監督者を設けないで、一人で東京の眞

中に放任してある者に多いのです。又そんな放任者が澤山あります。一定の學校に入つて相當の監督者の下にある者には、墮落生は極く少數であつて、學校にも通はず監督者もない者に限つて世人にかれこれ云はれるのです。東京には學校に通はないで下宿屋の二階に遊んでゐる學生が、男女合せたら二三万人はあるませう。こんな連中に加ふるに、印刷局や諸會社の職工が、皆學生風して野卑な眞似するから、尙更學生が悪く見へます。女工が海老茶袴をはいて風呂敷包を抱へ、男工がフランス帽を被り袴をはいてゐるのは珍らしくなく、一見學生と異りません。これは何とか區別を附ければ學生が少なからぬ迷惑をします。そして田舎には、こんなまぎらはしい職工や、下宿屋で遊んでゐる學生が少なくて、眞面目に通學してゐる誠の學生が多いから東京程には目に附させん。又多くは父兄の下から通學さす便利あります。問題外ですが、女學校を地方の需要を充たすだ

けに設置すれば、右の弊害は少なくなると思ひます。これは經濟問題に大關係がありますから、實行は理論通り出來ませんが、私はこの理想の行はるゝのを希望するのであります。

▲娛樂と慈善費 英國のソルントン僧正は去月ブリストン市に於て説教の際歎じて曰く英國の某市にては此程一同フットボーラ競技に一万四千圓の入場料を得たるものあり然も同市民が海外布教費として一年間に寄附した額は僅に二千百廿圓に過ぎず又米國にて喫煙草の消費額は一年に一億一千萬圓に上るも海外布教費としては僅に三百万圓を寄附するのみなりと孰れの國にても娛樂の爲には金錢を奢ます人を教ふ爲は容易に出金せざるものと見ゆ

▲香水の爲に訴訟沙汰となる 去月柏林に於て香水の事より珍らしき訴訟事件起りたり同地某商店の主人は女の一店員が濫りに香水を使用したため顧客を失ひたりとの口實の下に解雇したるより其店員は店主を對手として損害賠償を要求したるなり裁判官は其店員の使用したる香水を検査し且つ他の店員を召喚して顧客を失ひたるや否やを尋問し終に店員の要求を至當なりと判決し更に店主に對し五馬克の罰金を課した